

# 関西大学経済・政治研究所 第191回 産業セミナー

聴講自由

## 【開講の挨拶】

本研究班は、地域社会を維持し発展させる情報環境に焦点を当て、地域住民の生活にとっての地域情報の在り方を検討している。今回のセミナーでは、地域社会の経済や文化に深くかかわってきた既存のマスメディアの役割について報告を行う。第一報告は、観光地・宮崎のイメージがメディアによってどのように形成されたのか、歴史的考察を行う。第二報告は、沖縄の新聞報道を事例としてローカルジャーナリズムの在り方について考察を加える。

＜地域社会と情報環境研究班主幹 吉岡 至＞

日時：平成23年6月1日(水) 13:00～16:10  
会場：関西大学 千里山キャンパス  
尚文館1階マルチメディアAV大教室

## 【テーマと報告者】

### メディアがつくる宮崎観光

—1960年代～1970年代新婚旅行ブームを事例に—

地域社会と情報環境研究班委嘱研究員  
宮崎公立大学人文学部助教

森津 千尋

### 日本のなかの沖縄の新聞

—ローカルジャーナリズムの立ち位置—

地域社会と情報環境研究班主幹  
社会学部教授

吉岡 至

- ◆ 対象者 経営者、企業・行政関係者、社会人
- ◆ 聴講自由 参加ご希望の方は、当日会場にお越しください。(定員200名)
- ◆ 連絡先 〒564-8680 吹田市山手町3丁目3番35号  
関西大学研究所事務室 TEL(06)6368-1179/FAX(06)6339-7721  
<http://www.kansai-u.ac.jp/Keiseiken/>

主催 関西大学経済・政治研究所  
後援 大阪商工会議所  
大阪市工業会連合会  
大阪市産業経営協会  
株式会社りそな銀行

